２０２５年度　文部科学省　中卒認定　数学　パンの材料を求める連

文部科学省　２０２５年度　中学校卒業程度認定試験　数学

文部科学省ウェブサイト利用規約（公共データ利用規約　第１．０版準拠）

対象ページを抜粋し、出典表紙を追加。

https://www.mext.go.jp/content/20260326-mxt_syogai02-mext_000045426_03.pdf

https://www.mext.go.jp/b_menu/1351168.htm

3 ゆなさんはパンを作ろうとしている。レシピには，コッペパンとアンパンをいくつか作るときの小麦粉の量が書かれていた。

下は，ゆなさんがレシピから小麦粉の量をまとめたメモである。



ゆなさんのメモ

・コッペパン 4 本とアンパン 6 個を作るのに，あわせて 340 g の小麦粉が必要
・コッペパン 5 本とアンパン 4 個を作るのに，あわせて 320 g の小麦粉が必要

このとき，コッペパン 1 本とアンパン 1 個を作るのに小麦粉はそれぞれ何 g 必要かを求めるために，次のように連立方程式をつくることができる。

〔連立方程式のつくり方〕

コッペパン 1 本を作るのに必要な小麦粉の量を x g，アンパン 1 個を作るのに必要な小麦粉の量を y g とすると，コッペパン 4 本とアンパン 6 個を作るとき，あわせて 340 g の小麦粉が必要であるから，

$$4x + 6y \quad = 340 \qquad \cdots\cdots\cdots(1)$$

また，コッペパン 5 本とアンパン 4 個を作るとき，あわせて 320 g の小麦粉が必要であるから，

$$\boxed{\text{①}} \quad = 320 \qquad \cdots\cdots\cdots(2)$$

となる。

そこで，(1)と(2)の式から連立方程式をつくる。

$$\begin{cases} 4x + 6y \quad = 340 \\ \boxed{\text{①}} \quad = 320 \end{cases}$$

このとき，次の**1**，**2**の各問いの答えを解答用紙の答えのらんに書きなさい。

1　**〔連立方程式のつくり方〕**の［　①　］にあてはまる式を答えなさい。

2　コッペパン１本とアンパン１個を作るのに小麦粉はそれぞれ何ｇ必要か。次の**ア**から**エ**までの中から正しいものを１つ選び，記号で答えなさい。

ア　コッペパン１本　20ｇ　　アンパン１個　55ｇ

イ　コッペパン１本　25ｇ　　アンパン１個　40ｇ

ウ　コッペパン１本　40ｇ　　アンパン１個　30ｇ

エ　コッペパン１本　50ｇ　　アンパン１個　20ｇ